

おとなができること

子どもが性被害にあわないようにするため、加害者にならないようにするため、そして傍観者にならないようにするために、私たちおとなができることはなんでしょう。

私たち、デートDV防止全国ネットワークは、まず「おとなが学ぶこと」が大切だと考え、皆さんに知ってほしいことをテーマに分けて、10分程度の動画教材を作成しました。

まずは「知って」そして次のアクション、子どもたちの学びの場所を保障するために専門家にコンタクトしてください。

全ての人が大切にされる社会、子どもへの性暴力ゼロの社会を創るためにおとなが学ぶサイト「ゼロまな」を開設しました。

子どもに聞かれたら こたえられそうですか？

「性的同意」ってどういうこと？

デジタル性暴力って何？

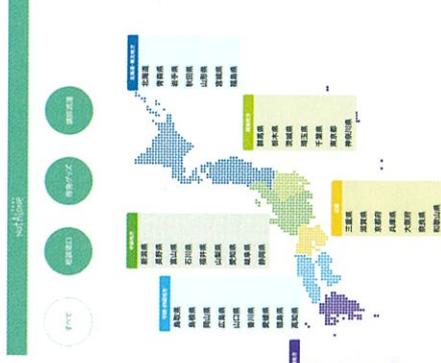
日本版DBSって何？

「境界線」(バウンダリー)って？

撮影罪って？

子どもに性暴力を相談されたら？

あなたの地域の専門家は こちらから探せます



特定非営利活動法人

デートDV防止全国ネットワーク

全国でデートDV防止や支援に関わる活動をしている機関、団体、個人に対して、予防教育の普及を促進するための調査研究や政策提言、当事者支援のための連携、啓発活動等に関する事業を行い、デートDVのない社会の実現に寄与することを目的とします。

NPO法人デートDV防止全国ネットワーク

〒221-0835

神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2-9-22-705

<https://notalone-ddv.org/>



全ての人が大切にされる社会
子どもへの性暴力ゼロの
社会を創るために
おとなが学ぶサイト
「ゼロまな」



[https://sites.google.com/
view/zeromana/](https://sites.google.com/view/zeromana/)

ゼロまなには、おとなに今知ってもらいたい内容の10分程度の動画と関連情報を掲載しています。

子どもへの性暴力を取り巻く状況を知ってください。
子どもたちの「学び」機会を保障することが子どもたちを性暴力から守るために大切です。
デートDV予防教育は、子どもたちが関心のあるテーマから、自分自身を大切にすること、人間関係のあり方など、「人権」を学ぶ機会を提供します。

SNSを通じた性犯罪から子どもを守るには？

(1) デジタル性暴力

(2) オンラインゲームミソジ

- (1) デジタル性暴力とは何か、なぜ起こるのかをわかりやすく説明します。
- (2) オンラインゲームミソジとは何か、なぜ起こるのかをわかりやすく説明します。そして、私たちがとることができることを具体的に提案します。



内田恵梨さん
NPO法人ぱぷす相談主任
2021年NHKと共同で行った「SNS上で児童に近づく加害者の実態調査」では中心的な役割を担われました。

子どもとの接し方

(1) 「性的同意」とは

「性的同意」とは何でしょうか？
「同意」を伝えるおとなの姿勢は？
阿部真紀さんが分かりやすく説明します。



阿部真紀さん
認定NPO法人エンパワメントかながわ理事長
CAP（子どもへの暴力防止）スペシャリストとして、これまで10万人以上の子どもたちにCAPプログラムを届けられました。

子どもに伝えたい刑法改正

(1) 不同意性交等罪とは

(2) 撮影罪とは

2023年6月性犯罪に関する刑法が改正されました。その時に変更となった(1)「不同意性交等罪・不同意わいせつ罪」、(2)新設された「撮影罪」についてわかりやすく弁護士の中山純子さんが解説します。



中山純子さん
2020年5月に法務省で始まった検討会から、日本弁護士連合会両性の平等委員会から選任された委員の随行委員として会議に同席し、議論の状況を間近に見てこられました。

子どもとの接し方

(2) バウンダリー(境界線)とは

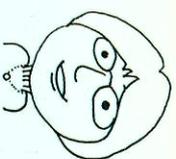
「バウンダリー」(境界線)とは？
を優しくそして分かりやすく、染矢明日香さんが解説します。



染矢明日香さん
NPO法人ピルコン理事長
中高生や保護者、教育関係者向けの性教育講座や情報発信や、政策提言の活動を行っておられます。公認心理師、思春期保健相談士。

子どもの性被害対応

子どもが性被害にあったことを打ち明けたら、私たちおとなはどのような対応をするのでしょうか。
対応の方法をわかりやすく解説します。



今西洋子さん
認定NPO法人チャイルドフアーストシヤパン、NPO法人あいちCAPプラズ所属
社会福祉士。

子どもを性暴力から守る

(1) 性暴力防止法について

(2) 加害者にならないために

- (1) 2024年6月に成立した「日本版DBS」について、子どもの性的な問題行動に気づいたおとなの行動について
 - (2) 子どもを性加害者にならないためにおとなができることについて
- 西川口榎本クリニック副院長齊藤章佳さんが解説します。



齊藤章佳さん
国内最大規模といわれる依存症施設である西川口榎本クリニック副院長。
ソーシヤルワーカーとして、長年にわたってアルコール依存症を中心に様々なアデイクシジョン臨床に携わっております。現在まで3,500名を超える性犯罪者の地域ホリートメントに関わっております。

性の多様性～安心できる学校づくりのために

「性の多様性」とは、LGBTQだけの話ではありません。一人ひとりの性が多様なのです。安心できる学校づくりのために、私たちおとなができることについて考えるきっかけです。



渡辺大輔さん
埼玉大学ダイバーシティ推進センター准教授
博士(教育学)
専門はセクシュアリティ教育